

総選挙
結果

市民と野党の共闘が健闘 一方で改憲派が3分の2超に

10月31日に行われた衆議院選挙で私たちは、「憲法改悪反対、沖縄の民意を無視した辺野古新米軍基地建設中止、戦争法など憲法違反の法律廃止、核兵器禁止条約の批准をめざし平和外交を進める」などの共通政策を掲げた野党共闘への支持を訴えました。

32の選挙区で接戦、62の小選挙区で勝利し、自民党の甘利幹事長などを落選に追い込みました。憲法と平和を守り、悪政をただすためには、市民と野党の共闘が欠かせません。



憲法9条を守れ 核兵器禁止条約参加を 沖縄・新基地建設中止を

声を上げよう

軍事費2倍化も!?

自民党は議席を減らしたものの過半数を確保し、憲法改定を求める議員が衆院の3分の2を占めたことは重大です。岸田首相は任期中に改憲を行うことを公言、「敵基地攻撃能力」保有や軍事費倍加をめざす大軍拡を公約に掲げました。核兵器禁止条約への参加も拒否。アメリカに核兵器先制不使用を宣言するなど働きかける始末です。選挙後には早々に、辺野古の米軍新基地建設中止を求める沖縄・玉城知事の訴えをはねつけました。

平和も生活も破壊するこの政治を変えましょう。

沖縄・名護市長選挙 支援募金にご協力を

来年は沖縄・名護市長選挙が行われます(1月16日告示、23日投開票)。辺野古の米軍新基地建設中止、生物多様性に富む辺野古・大浦湾の海を守り、誇りある豊かな名護市を築くことを目指す「オール沖縄」の候補が、基地容認の現職に挑みます。支援の募金をお寄せください。

〈送り先〉郵便振替 名義：沖縄県統一連
記号01710-8-62723

※名護市長選支援とお書きください。

辺野古新基地建設中止と普天間基地撤去を求める署名にご協力を!

日本平和委員会

2021年11月発行
一人ひとりの平和の願いをもとに行動する平和NGOです
<http://j-peace.org/>
東京都港区芝1-4-9平和会館4階
TEL03-3451-6377 FAX03-3451-6277